

科目区分	科目番号	授業科目名	授業の方法	単位数・必修	単位数・選択	学年	①サブタイトル/テーマ	②授業の概要	③学修の到達目標	1. 知識・技能				2. コミュニケーションスキル・情報リテラシー		3. 論理的思考力・問題解決力		4. 社会性・協働性	
										幅広い知識を身につけることができる。	現代社会を多面的にとらえることができる。	情報を適切に収集して活用できる。	異文化理解力を身につけることができる。	自分の意見や考えを適切に表現することができる。	知識を関連づけて考えることができる。	課題発見とその解決能力を形成できる。	実践力と責任意識をもって社会のなかで行動できる。		
心の充実	ML100	心の充実	講義	2	1	1	常磐短期大学で学ぶということ	常磐短期大学の建学の精神を理解すると共に、学びの意味を認識するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 常磐短期大学の建学の精神を理解する。 (2) 学びの意義を理解し、主体的に学ぶ態度を身につける。	(1) 常磐短期大学の建学の精神を説明できる。								◎	●	
									(2) 学ぶ意味を説明できる。	◎						●			
	ML120	思索と思潮	講義	2	全	2	日本・世界情勢から現代の思想性を探る	現代社会のさまざまな事象の背景にある時代思潮を理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の3点。 (1) 現代社会におけるジャーナリズムの役割を理解する。 (2) 現代社会の背景にある思想性を理解する。 (3) メディア・リテラシーを理解し、活用できる。	(1) 現代社会の諸課題を説明できる。		●						◎		
	ML121	文学の世界	講義	2	全	2	文学的想像力とは何か	現代社会における文学的想像力の可能性を認識するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 文学的想像力について理解する。 (2) 文学とその他の表現形式の違いを理解する。	(1) 現代社会における文学の価値を説明できる。	○	●						◎		
	ML122	歴史の認識	講義	2	全	2	茨城の歴史文化を通じて歴史認識を深める	現代社会における歴史的認識について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 歴史的認識を理解し、それを活用できる。 (2) 茨城の歴史と文化を理解する。	(1) 歴史的認識について説明できる。	◎	●						○		
	ML122	歴史の認識	講義	2	全	2	歴史を見る目を養おう	現代社会における歴史的認識について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 歴史的認識を理解し、それを活用できる。 (2) 茨城の歴史と文化を理解する。	(1) 歴史的認識について説明できる。	◎	●						○		
	ML123	色彩論	講義	2	全	2	現代社会の感性論	現代社会における感性の役割について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 感性の意味するものを理解する。 (2) 感性の現代社会における価値を理解する。	(1) 感性について説明できる。	●	◎							○	
	ML110	ことばとコミュニケーション	講義	2	全	2	現代社会のコミュニケーション論	現代社会におけるコミュニケーションについて理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) コミュニケーションの意味するものを理解する。 (2) コミュニケーションの多様性について理解する。	(1) コミュニケーションの意味と価値を説明できる。	◎	○							●	
	ML124	芸術の世界	講義	2	全	2	なぜ芸術が必要なのか	現代社会における芸術の役割を認識するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 芸術の役割について理解する。 (2) 芸術の価値を理解し、享受できる。	(1) 社会における芸術の役割を説明できる。	◎								●	
	ML160	企業と経営	講義	2	全	2	現代社会の企業論	現代社会における企業の役割を認識するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 社会人として働くことの意味を理解する。 (2) 社会における企業の役割について理解する。	(1) 働くことの意味を説明できる。										
	ML161	経済とくらし	講義	2	2	2	地域の経済・産業を知る	現代社会における地域経済について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 地域の経済・産業構造を理解する。 (2) 地域に立脚した企業の経営活動を理解する。	(1) 地域の経済・産業構造について説明できる。	◎	●								
	ML130	教育と発達環境	講義	2	全	2	現代社会の教育論	現代社会における教育について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 現代社会における教育の役割について理解する。 (2) 教育の多様性について理解する。	(1) 現代社会における教育の役割について説明できる。	◎	●							○	
	ML131	法と個人	講義	2	全	2	現代社会の法律論	現代社会における法律の役割について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 法律の役割について理解する。 (2) ライフ・ステージに応じた法と個人の関係について理解する。	(1) 現代社会における法律の役割を説明できる。	○	◎								●
	ML180	スポーツ論	講義	2	全	2	現代社会のスポーツ論	現代社会におけるスポーツの役割について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) スポーツの社会的役割について理解する。 (2) 現代社会における運動実践を理解する。	(1) スポーツの社会的役割を説明できる。	◎	●								
									(2) 運動実践を理解し、活用できる。	◎	●								

ML 170	環境と情報	講義	2	全	情報社会の光と影	現代社会における情報技術の進展について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 情報技術の進展と社会環境の変化について理解する。 (2) 情報化社会の課題について理解する。	(1) 情報化社会について説明できる。		●					◎	
							(2) 情報技術の進展に伴う課題を説明できる。		●					◎	
ML 181	健康と科学	講義	2	全	現代社会と健康	社会生活における健康について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 社会生活を充実させる健康の意味について理解する。 (2) 健康増進・維持のための方法を理解し、実践できる。	(1) 社会生活をおくる上での健康について説明できる。	●	◎				○		
							(2) 健康維持・増進の方法について説明できる。	●	◎				○		
ML 171	数理と論理	講義	2	全	数理的思考と論理的思考を理解する	数理的思考または論理的思考について理解するための学習プログラムであり、そのねらいは次の2点。 (1) 数理的思考について理解し、それを活用できる。 (2) 論理的思考について理解し、それを活用できる。	(1) 数理的思考について説明できる。	◎	●				○		
							(2) 論理的思考について説明できる。								
ML 125	心理学	講義	2	全	心の働きを学ぶ	心理学初学者が心のはたらきの基礎を学び、総合的な人間理解を深めるためのプログラムであり、その目的は以下の4点である。 (1)心のはたらきを理解する。 (2)心と行動の普遍性を理解する。 (3)心と行動の多様性と可塑性を理解する。 (4)心理学の社会的役割を理解する。	(1)心のはたらきを実証に基づいて説明できる。	●							○
							(2)人間に共通する心や行動のパターンを理解し、その一般法則や原理を説明できる。	●			◎	○			
							(3)心や行動の個人差や個人内での変容について説明できる。		◎				○		
							(4)心理学的観点からの人間理解が社会に応用されていることを説明できる。					○		◎	